



インド (チェンナイ)

BOP層家庭訪問調査レポート

- 調査実施: 2013年11月
- 調査場所: インド チェンナイ市 ラヤプラム、G.M.ペッタイ街
- 調査対象: マリー(仮名)さん一家
- 換算レート: 1ドル≒61.22インド・ルピー (2014年3月現在)

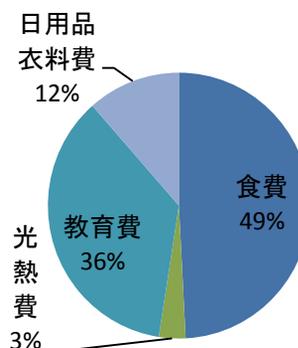
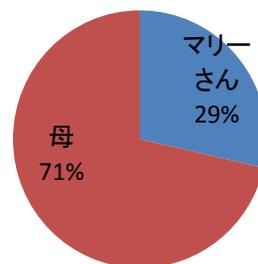


マリーさん一家

家族構成	夫: 別居 マリーさん 長男: 9歳(小学生) 長女: 7歳(小学生) 母
世帯収入	母: 5,000ルピー マリーさん: 2,000ルピー 合計: 月7,000ルピー
職業	母: 朝の軽食堂経営 マリーさん: 母が食堂で出す料理作りを手伝いながら、国際NGOワールドビジョンの地域社会活動をしている。
勤務日数	母は休日なし。マリーさんは週6日
出身地	チェンナイ市ラヤプラム



収入(最大)と支出(最低)



マリーさん

買い物場所?

自宅から100m離れた店で。

交通
バス

趣味は?

テレビ、近所の人や親戚と過ごすこと。

週末

特に変わったことをしない
が、たまに子供たちを海岸に連れて行く。

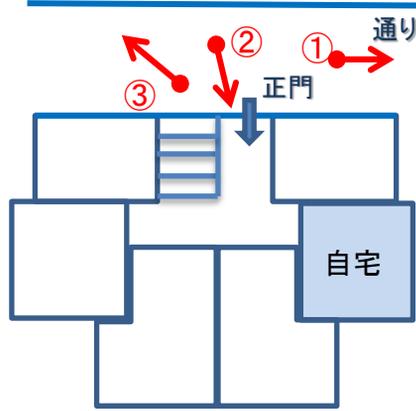
今欲しいものは?
ベッド。





住居

自宅は居間一部屋と台所、浴室・トイレ(居間に付いている)。持ち家で、住んで4年になるが、購入したのではなく、政府のスラム改善委員会から支給されたもの。



自宅	持ち家
築	8年
購入価格	政府が無料で支給
電気	引かれていない(隣の家から月200ルピーで分けてもらっている)
水道	市の共同水道を利用
家電製品(テレビ等)	Sansui 7年前に購入
電話	携帯電話1台
扇風機	電池式扇風機
冷蔵庫	LG (マリーさんが結婚した際、母から贈られた)
洗濯機	Onida 昨年4,500ルピーで購入
台所コンロ	政府支給のガスコンロあり
バイク、自転車等	無し



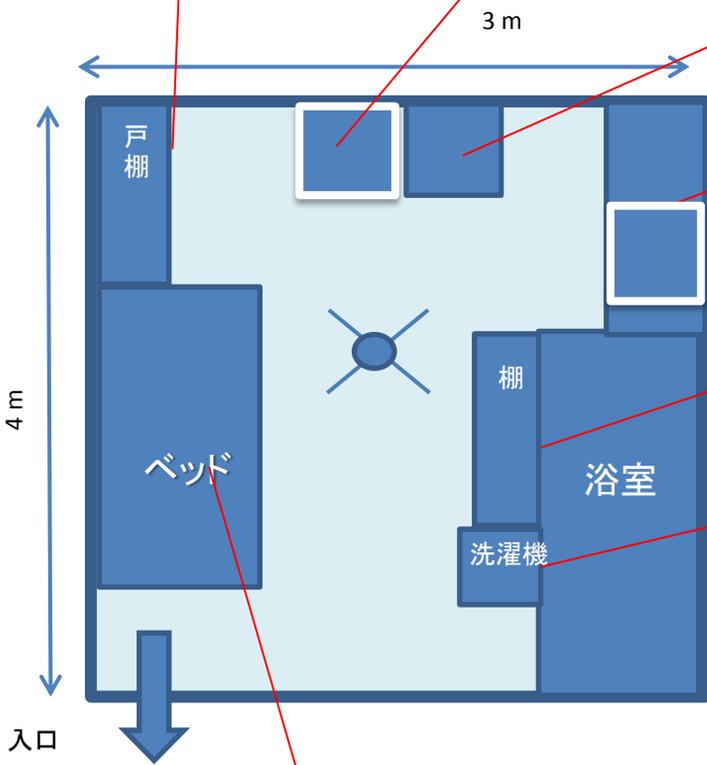
テレビ



冷蔵庫



ガスコンロ



洗濯機



浴室

JETRO



食事

- [1] 米やダル豆料理の主食と野菜や魚のカレー、ドーサ(ふやかした米や豆のクレープ)やイドリー(インド風蒸しパン)を作って食べる。軽食堂の料理が余れば、持って帰って家族で食べる。
 [2] 野菜などは近くの店で、魚は海岸で買う。
 [3] 外食はしない。



時間

平日

	母	マリーさん
4:00	起床、軽食堂の料理を作る。	起床、母の手伝い
5:00		
5:30		
6:00		
6:30		子供たちの朝食と弁当を作り、学校に送り出す。
7:00		
7:30	海岸に行って漁師相手に軽食堂を開く。	
8:00		
8:30		
9:00		家事
9:30		
10:00		
10:30		朝食
11:00		ワールドビジョンの社会活動
11:30		
12:00	帰宅し、朝食	
12:30	休憩	
13:00		昼食
13:30		
14:00		美容師学校
14:30	家事	
15:00		
15:30		
16:00	食材を仕入れて次の日の軽食堂の料理作り	
16:30		帰宅、子供たちの勉強を見る。
17:00		
17:30		
18:00		夕食の用意
18:30		
19:00		
19:30		
20:00	テレビを見る、孫たちと過ごす。	
20:30		子供たちと過ごす、夕食。
21:00		
21:30		
22:00	夕食	就寝
22:30	就寝	

週末

	母	マリーさん
4:00	起床、軽食堂の料理を作る。	起床、母の手伝い
5:00		
5:30		
6:00		
6:30		
7:00		
7:30		
8:00	海岸に行って漁師相手に軽食堂を開く。	朝食用意
8:30		
9:00		朝食
9:30		食料品の買い物
10:00		
10:30		
11:00		
11:30	帰宅し、朝食	昼食用意
12:00	休憩	
12:30		
13:00		
13:30	軽食堂の食材の仕入れ	子供たちと昼食
14:00		
14:30		
15:00	昼食	テレビを見る、子供たちと過ごす。
15:30	次の日の軽食堂の料理作り	
16:00		
16:30		
17:00		
17:30		
18:00		
18:30		夕食用意
19:00		
19:30		
20:00	テレビを見る。	
20:30		夕食、子供たちと過ごす。
21:00		
21:30	夕食	就寝
22:00	就寝	



【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。